



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名 ナイス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8089 URL <https://www.nice.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 杉田 理之  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 木口 直克 (TEL) 045-521-6111  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	98,239	△16.4	1,870	—	1,631	—	1,297	—
2020年3月期第2四半期	117,577	10.4	△331	—	△508	—	△468	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,158百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 △2,631百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	138.37	—
2020年3月期第2四半期	△49.97	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	142,065	38,048	24.3	3,688.14
2020年3月期	148,650	35,992	21.9	3,474.38

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 34,583百万円 2020年3月期 32,580百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	△16.5	3,300	174.2	2,700	655.8	2,000	—	213.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期2Q	9,656,119株	2020年3月期	9,656,119株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	279,104株	2020年3月期	278,836株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期2Q	9,377,166株	2020年3月期2Q	9,377,598株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10
(追加情報)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(有価証券報告書の虚偽記載の嫌疑と対応について)

当社は、2019年5月16日、金融商品取引法違反（虚偽有価証券報告書の提出罪）の嫌疑で、証券取引等監視委員会による強制調査及び横浜地方検察庁による強制捜査を受けました。この事態を重く受け止め、5月30日に外部専門家で構成される第三者委員会を設置、その調査結果を踏まえ、8月1日に2014年3月期の第4四半期以降の決算を訂正、また、8月23日に再発防止策の骨子を公表しました。その後、東京証券取引所から9月20日付で特設注意市場銘柄に指定されました。この事態を深く反省し、自ら網羅的に再点検するとともに、外部の専門家の再点検等を受け、11月14日に過年度の決算を訂正しました。更に、2020年1月29日に再発防止に向け、「改善計画・状況報告書」を公表しました。本計画に基づき、グループの収益力改善に向けて、グループ会社の統合・整理等を行うことにより不採算事業を見直すとともに、3月31日付ですてきナイスグループ(株)がナイス(株)を吸収合併してナイス(株)に商号変更するなど、コーポレート・ガバナンス体制の再構築に努めてきました。

6月16日には、証券取引等監視委員会から内閣総理大臣及び金融庁長官に対して、当社に対する24百万円の課徴金納付命令を発出するよう勧告が行われ、6月18日付で審判手続開始決定通知書を受領、9月10日付で金融庁長官より24百万円の課徴金納付命令の決定を受けました。当社は、課徴金納付命令決定及び納付告知書に従い、国庫に納付いたしました。9月23日には、内部管理体制確認書を東京証券取引所に提出いたしました。

引き続きコーポレート・ガバナンス体制と企業風土の再構築を図るとともに、収益力の改善に努め、企業価値を向上させることにより、株主、投資家の皆様及び関係者の皆様、社会からの信頼回復に向けて取り組んでまいります。

(当第2四半期の経営成績)

当社グループの当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により大きく減速し、日本においても緊急事態宣言が発出されたことなどにより、経済活動は大幅に抑制され、先行き不透明な状況が続いております。住宅業界におきましては、消費や投資の大幅な落ち込みなどを背景に新設住宅着工戸数は減少傾向が続いております。

こうした中、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は982億39百万円（前年同期比16.4%減少）となったものの、粗利益率の改善、販売用不動産の売却を行ったこと及び経費削減に努めた結果、営業利益は18億70百万円（前年同期は営業損失3億31百万円）、経常利益は16億31百万円（前年同期は経常損失5億8百万円）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億97百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失4億68百万円）となりました。

セグメント別売上高の内訳

(単位：百万円)

セグメント	部門	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前連結会計年度
建築資材	建築資材	84,734	75,045	171,843
住宅	一戸建住宅	10,669	7,752	27,431
	マンション	3,097	1,147	8,900
	管理その他	14,969	10,249	34,232
	計	28,736	19,149	70,564
その他	その他	4,107	4,044	9,067
	合計	117,577	98,239	251,475

【建築資材事業】

当第2四半期連結累計期間における建築資材事業の売上高は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い新設住宅着工戸数が減少したことなどにより、750億45百万円（前年同期比11.4%減少）となりました。一方、感染拡大防止の観点からイベント等の営業活動を自粛するとともに、収益性の改善を図るべくオンライン受発注システム「ナイスアドバン」の積極的な活用を行ったほか、営業インフラ等を整備しテレワークを促進したことなどにより、営業利益は13億45百万円（前年同期比26.6%増加）となりました。

商品別売上高

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前連結会計年度
木材	29,876	26,616	58,741
建材・住宅設備機器	54,857	48,428	113,102
合計	84,734	75,045	171,843

【住宅事業】

当第2四半期連結累計期間における住宅事業の売上高は、事業ポートフォリオの見直しに伴い一戸建住宅の計上戸数が前期から91戸減少したことなどにより、191億49百万円（前年同期比33.4%減少）となりました。本事業における粗利益率の改善を図るとともに、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点も踏まえて販売キャンペーン等をはじめとする営業活動の見直しを実施、インターネットやバーチャル・リアリティ映像を活用した販売活動及びテレワークを促進したことなどに加え、販売用不動産の売却もあり、営業利益は7億74百万円（前年同期は営業損失7億12百万円）となりました。

I 一戸建住宅・マンションの売上計上・契約戸数実績

(売上計上戸数実績)

(単位：戸)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前連結会計年度
一戸建住宅	272	181	619
マンション	46	26	200
（首都圏）	(46)	(21)	(96)
（その他）	(0)	(5)	(104)
合計	318	207	819

(契約戸数実績)

(単位：戸)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前連結会計年度
一戸建住宅	342	176	610
マンション	63	62	231
（首都圏）	(47)	(60)	(196)
（その他）	(16)	(2)	(35)
合計	405	238	841

## II 販売用不動産の内訳

契約済を含む「完成販売用不動産」は、前連結会計年度末に比べ5億52百万円減少しました。建築中の「仕掛販売用不動産」は、前連結会計年度末に比べ22億35百万円増加しました。また、建築着工前の「開発用不動産」は、前連結会計年度末に比べ44億90百万円減少しました。

「販売用不動産」合計では前連結会計年度末に比べ28億7百万円減少しております。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第2四半期 連結会計期間末	増減
完成販売用不動産	6,452	5,900	△552
仕掛販売用不動産	4,563	6,799	2,235
開発用不動産	9,958	5,468	△4,490
合計	20,975	18,167	△2,807

### 【その他の事業】

その他の事業には、一般放送事業（有線テレビ放送事業）等の生活関連サービス事業、建築工事事業等が含まれております。一般放送事業を行うYOUテレビ㈱や、ソフトウェア開発事業及びシステム提供事業を行うナイスコンピュータシステム㈱が堅調に推移したことにより、売上高は40億44百万円（前年同期比1.5%減少）、営業利益は4億64百万円（前年同期比218.7%増加）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ65億85百万円減少し、1,420億65百万円となりました。投資有価証券は増加しましたが、受取手形及び売掛金、販売用不動産が減少したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ86億41百万円減少し、1,040億16百万円となりました。支払手形及び買掛金、借入金が増加したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ20億56百万円増加し、380億48百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金、その他有価証券評価差額金及び土地再評価差額金が増加したことなどによるものです。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3億20百万円減少し、192億58百万円となりました。

営業活動による資金の増加は、25億36百万円（前年同期比93億67百万円の収入増加）となりました。主な内訳は、売上債権の減少28億22百万円、たな卸資産の減少23億57百万円、仕入債務の減少42億11百万円、税金等調整前四半期純利益の計上15億58百万円です。

投資活動による資金の増加は、5億31百万円（前年同期比51億36百万円の収入減少）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出13億46百万円、有形固定資産の売却による収入10億46百万円、貸付金の回収による収入9億19百万円です。

財務活動による資金の減少は、35億28百万円（前年同期比96億82百万円の収入減少）となりました。主な内訳は、短期借入金の減少24億68百万円、長期借入れによる収入41億70百万円、長期借入金の返済による支出50億62百万円です。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の業績予想につきましては、現時点において2020年11月2日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

今後、業績予想数値に修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,746	19,456
受取手形及び売掛金	36,833	33,815
商品	7,720	7,278
販売用不動産	20,975	18,167
未成工事支出金	906	1,592
その他	4,475	5,464
貸倒引当金	△45	△44
流動資産合計	90,612	85,731
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,892	12,020
土地	29,621	29,313
その他（純額）	3,355	3,103
有形固定資産合計	44,869	44,437
無形固定資産	609	589
投資その他の資産		
投資有価証券	4,758	5,402
その他	8,073	6,178
貸倒引当金	△272	△274
投資その他の資産合計	12,559	11,306
固定資産合計	58,038	56,333
資産合計	148,650	142,065
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,363	30,011
短期借入金	32,941	30,923
1年内償還予定の社債	40	40
未払法人税等	573	398
引当金	996	912
その他	7,925	7,680
流動負債合計	76,840	69,966
固定負債		
社債	120	100
長期借入金	24,539	23,196
退職給付に係る負債	1,304	1,207
資産除去債務	42	42
その他	9,811	9,503
固定負債合計	35,817	34,050
負債合計	112,658	104,016

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	22,069	22,069
資本剰余金	15,724	10,677
利益剰余金	△1,727	3,862
自己株式	△678	△678
株主資本合計	35,387	35,931
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△504	76
繰延ヘッジ損益	△17	△1
土地再評価差額金	△969	△208
為替換算調整勘定	△917	△856
退職給付に係る調整累計額	△398	△357
その他の包括利益累計額合計	△2,807	△1,347
非支配株主持分	3,412	3,464
純資産合計	35,992	38,048
負債純資産合計	148,650	142,065



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	117,577	98,239
売上原価	102,358	83,463
売上総利益	15,219	14,776
販売費及び一般管理費	15,550	12,906
営業利益又は営業損失(△)	△331	1,870
営業外収益		
受取利息	18	4
受取配当金	203	69
その他	176	278
営業外収益合計	399	352
営業外費用		
支払利息	501	377
融資関連費用	—	165
その他	74	49
営業外費用合計	576	591
経常利益又は経常損失(△)	△508	1,631
特別利益		
固定資産売却益	4	140
投資有価証券売却益	2,452	—
受取和解金	—	129
特別利益合計	2,456	269
特別損失		
固定資産除売却損	55	9
投資有価証券売却損	621	—
事業構造改善費用	550	331
その他	22	1
特別損失合計	1,250	342
税金等調整前四半期純利益	697	1,558
法人税、住民税及び事業税	1,427	116
法人税等調整額	△412	△16
法人税等合計	1,014	100
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△316	1,458
非支配株主に帰属する四半期純利益	151	160
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△468	1,297

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△316	1,458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,176	582
繰延ヘッジ損益	2	16
為替換算調整勘定	△91	60
退職給付に係る調整額	△49	41
その他の包括利益合計	△2,314	700
四半期包括利益	△2,631	2,158
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,780	1,997
非支配株主に係る四半期包括利益	148	161

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	697	1,558
減価償却費	997	856
のれん償却額	84	4
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	82	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△162	△84
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	87	△71
受取利息及び受取配当金	△222	△74
支払利息	501	377
持分法による投資損益 (△は益)	△11	△30
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,900	2,822
たな卸資産の増減額 (△は増加)	6,757	2,357
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,314	△4,211
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,830	—
有形固定資産除売却損益 (△は益)	51	△131
事業構造改善費用	550	290
その他	△3,259	△676
小計	△5,890	2,987
利息及び配当金の受取額	231	75
利息の支払額	△431	△368
法人税等の支払額	△740	△156
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,830	2,536
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△667	△1,346
有形固定資産の売却による収入	8	1,046
投資有価証券の売却による収入	6,719	—
投資有価証券の取得による支出	△357	△8
貸付けによる支出	△73	△19
貸付金の回収による収入	68	919
その他	△29	△60
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,667	531
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	11,473	△2,468
長期借入れによる収入	528	4,170
長期借入金の返済による支出	△5,636	△5,062
社債の償還による支出	△20	△20
自己株式の取得による支出	△0	△0
非支配株主への配当金の支払額	△104	△70
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△8	△5
その他	△78	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,154	△3,528
現金及び現金同等物に係る換算差額	78	140
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,070	△320
現金及び現金同等物の期首残高	16,258	19,579
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,328	19,258

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年6月30日開催の定時株主総会の決議に基づき、その他資本剰余金を5,054百万円、別途積立金を5,000百万円、繰越利益剰余金に振り替えております。

なお、株主資本の合計金額には、著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住宅	計		
売上高					
外部顧客への売上高	84,734	28,736	113,470	4,107	117,577
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,283	172	1,455	2,334	3,790
計	86,018	28,908	114,926	6,441	121,368
セグメント利益又は損失(△)	1,062	△712	350	145	495

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、一般放送事業、建築工事事業及びソフトウェア開発・販売事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	350
「その他」の区分の利益	145
セグメント間取引消去	13
全社費用(注)	△840
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△331

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住宅	計		
売上高					
外部顧客への売上高	75,045	19,149	94,195	4,044	98,239
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,295	137	1,433	2,380	3,813
計	76,341	19,286	95,628	6,424	102,052
セグメント利益	1,345	774	2,119	464	2,583

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、一般放送事業、建築工事業及びソフトウェア開発・販売事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,119
「その他」の区分の利益	464
セグメント間取引消去	124
全社費用(注)	△838
四半期連結損益計算書の営業利益	1,870

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。